

— おもな内容 —

1. 春の全国火災予防運動 (1P)
2. 新生産調整説明会 (2P)
3. もりすぐ1年生 (2P)
4. 新春俳句大会 (3P)
5. スキーで家庭サービス (3P)
6. 元気で雪の横越村へ (4P)
7. 公民館結婚を改善 (4P)
8. 忙しさの中にも一服の味を (4P)



躍動シリーズ ② バスケットボール

~使う火を消すまで離すな目と心~

3月25日—4月7日

春の全国火災予防運動



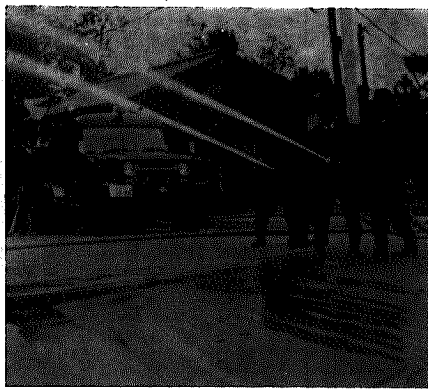
これから春先にかけて空気が非常に乾燥し、強風が吹くことのできる時期にあたります。新潟県においても、昭和52年と昭和51年の年間実績により、また、総火災件数、建物火災などは減少している反面、死者数は昭和48年以來減少傾向にあったものが32人(7人増)と増加しており、人命保護を最大目標とする消防関係者にとっては誠に残念な結果になっています。火災による悲惨な死事故や、貴重な財産の損失を防止するため、とくにこの季節は火災のおこりやすい時期であり、一人一人が火に十分注意をしましょう。

この不徹底による火災が多い各職場においては従業員の出発前、消火、通報などの実際に即した機動的な防火体制が必要です。



三月を迎えると又、卒業、進学就職、と云う事で子供も、親も緊張する。所て去る二月十九日村内の連合婦人会が開催され、出席し、そこで現代の婦人はある面においては今まで以上に勉強をしなければならぬのだなあ、と感した。

婦人が家庭を守る事には、昔も今も根本的には変わりのない事であるが、現代に於いては家庭のみならず、活動する社会に対して対応出来る様な心構えが必要であると思う。子女の教育に於いては、今までの様に家事一般の花嫁教育だけでなく、それぞれの個性に適合した職業教育を伴う大切なアドバイザーでもなければならぬ。これは不慮の出発に備えるばかりでなく、将来の家庭生活にも、又、自分自身の精神生活の充実にも必要である事は言うまでもない。又精神面に於いても婦人は、どうしても、家庭生活の中心であり、その愛は太陽の如く、知性を伴って家庭にむけて行かれない。夫にしろ、母にしろ……。



【重点目標】

一、幼児や老人を火災から守る

昭和52年の火災による死者の発生傾向は専用住宅によるものが多く、特に一般的に体力的条件が悪く身体不自由な高齢者や自力避難のできない幼児が多いことなどから、万一に備え老人、幼児等に避難に便利な部屋を利用させる配慮が必要と見ますと防火管理体制

一、屋外の防火対策
異骨乾燥時及び強風時の出火の防止。
着火しやすい可燃物の除去
暖房後の火の始末、並びにたき火に対する消火用具の備えと監視の助行。

一、職場の防火対策
最近の死者を伴った主な火災の例を見ますと防火管理体制



三月を迎えると又、卒業、進学就職、と云う事で子供も、親も緊張する。所て去る二月十九日村内の連合婦人会が開催され、出席し、そこで現代の婦人はある面においては今まで以上に勉強をしなければならぬのだなあ、と感した。

婦人が家庭を守る事には、昔も今も根本的には変わりのない事であるが、現代に於いては家庭のみならず、活動する社会に対して対応出来る様な心構えが必要であると思う。子女の教育に於いては、今までの様に家事一般の花嫁教育だけでなく、それぞれの個性に適合した職業教育を伴う大切なアドバイザーでもなければならぬ。これは不慮の出発に備えるばかりでなく、将来の家庭生活にも、又、自分自身の精神生活の充実にも必要である事は言うまでもない。又精神面に於いても婦人は、どうしても、家庭生活の中心であり、その愛は太陽の如く、知性を伴って家庭にむけて行かれない。夫にしろ、母にしろ……。

女性の母性愛は大なる幸福をもたらす善である。この母性愛こそ、単に家庭内に限らず、社会の人々に向けられる幅広い母性愛であって欲しいと思う。その力こそ高貴で、相手を清く、温かく、強いのにと愛をいく大きなエネルギーである。それは深く底の知れぬものであり、汲んでも尽きぬものである。母性愛の溢れ流れるところに喜ばしい家庭生活、社会生活が生まれる事と思います。婦人の皆様へ、移り変りの激しい時代であればこそ、母性愛をもって、手をたぎらさず、その心、その愛、いや社会の平和が実現すると思います。これからもよりいっそう婦人として母としての教育を高めていたまきたいと思います。